

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------------|-----|--------------|
| ○事業所名 | ありすの家こどもデイサービス博多 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和7年 12月 8日 | | 令和7年 12月 20日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 10名 | (回答者数) 4名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年 12月 1日 | | 令和7年 12月 19日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 9名 | (回答者数) 9名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年 2月 1日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|--|
| 1 | 個々の障害、成長発達に応じて支援を行っている。 | 保護者と連絡を取り合いながら、体調や成長に合わせて医療的ケアや支援を行っている。 | 保護者からの要望や体調の変化などよく伺い、こどもの成長発達に合わせより良い支援を目指していく。 |
| 2 | 季節ごとの行事や、社会状況などを踏まえて活動プログラムを計画している。 | 保育士が中心となって、プログラムを考え、個性を重視しながら活動に参加できるように支援している。 | 個別支援計画書をもとに、その都度振り返り、ケース検討や研修を通してを行いながらアセスメント力を高め支援の質の向上を図る。 |
| 3 | 情報共有を徹底し、多職種が連携しながら一人ひとりに応じた支援を行っている。 | 朝礼や終礼を行い、連絡事項や振り返りなど徹底し情報共有を行っている。 | ヒヤリハット事例を通して業務改善を常に行い効率化を図る情報共有を徹底し一人一人の状態を把握する。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|----------------------|
| 1 | スペースの確保 | 医療機器(人工呼吸器・HOT・吸引器など)を使用しているためパーソナルスペースの他広さが必要。 | 今後事業所移転予定 |
| 2 | マンパワー不足 | 重症心身障害児対応の為、基本人員、加算配置の人数では不十分と考える。 | 人員確保 |
| 3 | | | |